

4. トラブルとその対応事例

4－1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

事象分類別（C. 機器動作不良）

3-04. セン断機における固定刃の刃こぼれ

事象の概要																	
(1)発生場所：機器	前処理建屋：セン断機																
(2)設備の概要	使用済燃料を硝酸で溶解するために、燃料集合体を切断し、数 c m程度の小片にする装置。セン断刃により、燃料集合体を押し切る。																
(3)発生の状況	セン断機の運転中																
(4)概要	セン断機で燃料集合体をセン断中の固定刃の刃こぼれによるセン断不良。																
(5)原因	運転を継続する中で生じる固定刃の刃こぼれ。																
事象による影響																	
(1)工場外への影響	工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋セン断処理・溶解廃ガス処理設備および前処理建屋換気設備が稼働しているセル内での事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。																
(2)安全性への影響	安全上の問題は生じない。 必要に応じてセン断を停止するため、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。																
(3)作業員への影響	作業員への影響は生じない。 固定刃の交換作業は、セル外からの遠隔操作であり、作業員への影響は生じない。																
(4)他工程への影響	下流の工程の運転に影響が生じる。 セン断の停止に伴い、溶解槽以降の工程の運転に一時的に支障をきたす。さらに下流の分離建屋以降の工程は、前処理建屋に設置されている一時的な貯留槽（計量後中間貯槽）の残液量で運転継続の可否を判断する。																
対応の概要	1.セン断機を停止する。 2.固定刃の交換要否を判断して、交換が必要な場合は定められた保修作業手順に従って交換を行う。 3.保修完了後、定められた操作手順に従い運転を再開する。																
公表区分	毎月集約して月 1 回公表（ホームページへ掲載）																
連絡区分*	<table><tr><th colspan="3">トラブル情報</th><th colspan="3">運転情報</th></tr><tr><td>A 情報</td><td>B 情報</td><td>C 情報</td><td>ごく軽度な機器故障</td><td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td><td>不適合等</td></tr></table>					トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報														
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等												

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

- 使用済燃料貯蔵プール等

前処理建屋

- せん断処理設備
- 溶解設備
- 清澄・計量設備等

分離建屋

- 分離設備
- 分配設備等

精製建屋

- ウラン精製設備
- プルトニウム精製設備等

ウラン脱硝建屋

- ウラン脱硝設備等

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

- ウラン・プルトニウム混合脱硝設備等

分析建屋

- 分析燃料
- 分析設備等

高レベル廃液ガラス固化建屋

- 高レベル廃液ガラス固化設備等

低レベル廃液処理建屋

- 低レベル廃液処理設備等

低レベル廃棄物処理建屋

- 低レベル固体廃棄物処理設備等

制御建屋

- 中央制御室等

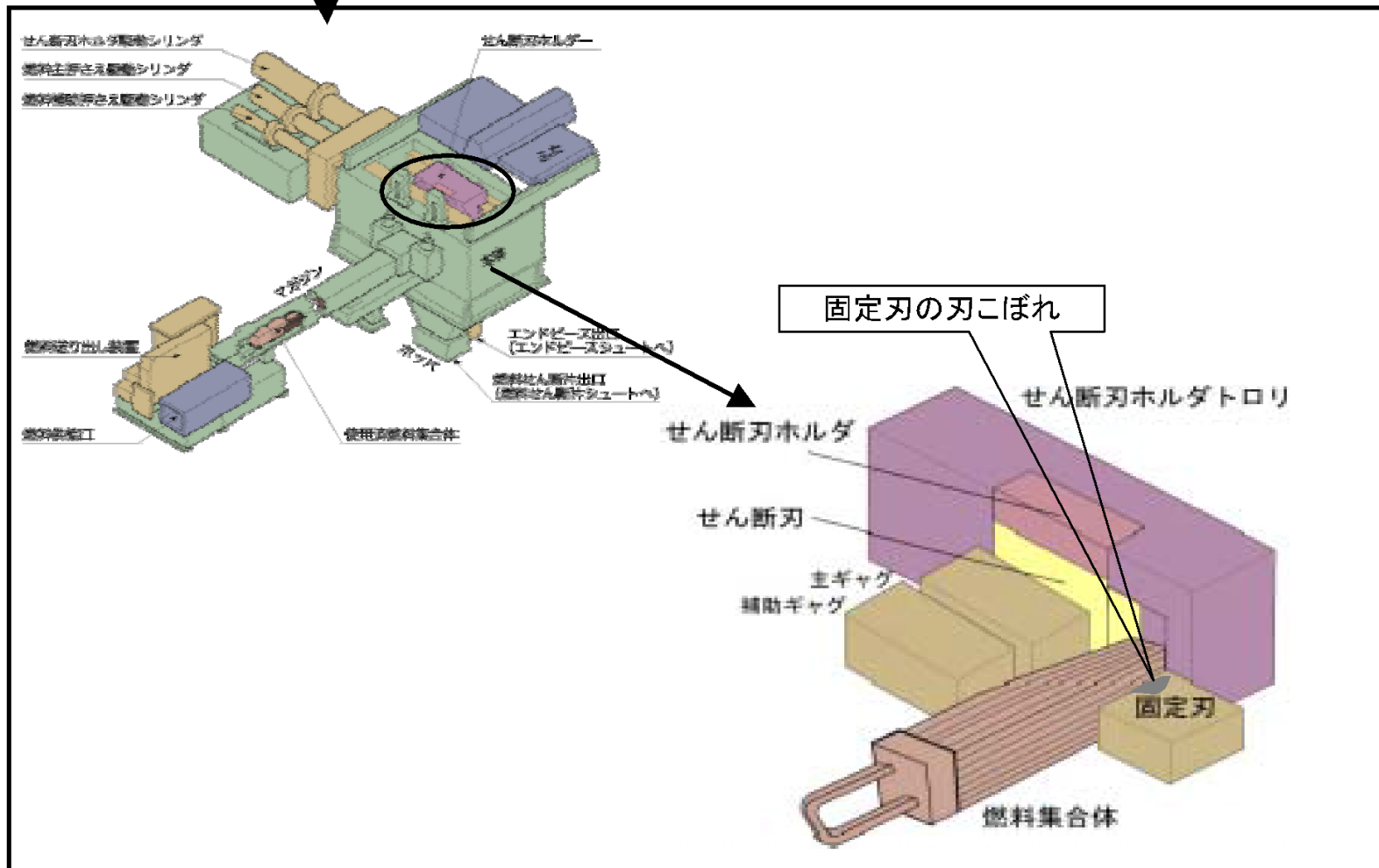
非常用電源建屋

- 非常用ディーゼル発電機等

製品貯蔵

製品貯蔵

主排気筒



消耗品の交換により復旧

影響の範囲の設備を停止して復旧

